

開催日時	平成 23 年 2 月 4 日（金）午後 1 時 30 分から午後 3 時 00 分まで
開催場所	2 病棟 1 階会議室
議題	<p>（１） 委員長並び副委員長の選出について</p> <p>（２） 地域医療支援病院について</p> <p>（３） 地域医療支援病院への取り組み状況</p>
出席委員	<p>委員長 山川 隆司（大垣市医師会長）</p> <p>副委員長 杉山 勝治（大垣歯科医師会長）</p> <p>委員 和田 育穂（大垣市医師会）</p> <p>委員 近藤 潤一郎（大垣市医師会）</p> <p>委員 片野 雅文（大垣歯科医師会）</p> <p>委員 村瀬 利明（薬剤師会大垣支部長）</p> <p>委員 内田 一之（大垣市教育長）</p> <p>委員 新井 美保子（日本中央看護専門学校副校長）</p> <p>委員 竹中 昌子（大垣市連合婦人会長）</p>
会議の公開	公開
審議概要	<p>（１）委員長並び副委員長の選出について</p> <p>次のとおり選出した。</p> <p>委員長：大垣市医師会長 山川 隆司 氏</p> <p>副委員長：大垣歯科医師会長 杉山 勝治 氏</p> <p>（２） 地域医療支援病院について</p> <p>＜地域医療支援病院＞</p> <p>地域医療支援病院は二次医療圏に 1 つ以上存在が望ましいとされている。西濃圏域には存在しないため、医療体制の充実を図るため、岐阜県知事へ、地域医療支援病院の名称使用の承認を受けるため申請中である。</p> <p>＜承認要件＞</p> <p>①紹介率 40%以上、逆紹介率 60%以上、②病院施設、設備の病診共同利用、③24 時間体制で重症患者に救急医療を提供する、④地域の医療従事者の資質向上を図るため研修の実施、⑤病床規模が 200 床以上、⑥委員会の設置と年 4 回の開催</p> <p>（３） 地域医療支援病院への取り組み状況</p> <p>＜紹介率＞ 平成 21 年度（月平均）：40.2%、平成 22 年 4 月から 12 月まで（月平均）：44.4%</p> <p>＜逆紹介率＞ 平成 21 年度（月平均）：73.6%、平成 22 年 4 月から 12 月まで（月平均）：82.5%</p> <p>＜共同利用＞</p> <p>①施設：医療機器、開放型病床、会議室、図書室、医薬情報管理室、臨床検査に係る施設等</p> <p>（質問）薬薬連携として、クリーンベンチ（無菌実験室）を利用できるか。</p> <p>→利用できる。ただし事前に連絡するのがよい。</p> <p>②設備：胃カメラ、CT、MRI、心エコー、PET-CT 等</p> <p>③検査件数(地域連携予約)：平成 21 年度合計 1,021 件(月平均 85 件)、平成 22 年 4 月から 12 月まで合計 920 件(月平均 102 件)</p> <p>④救急医療：平成 21 年度：救急受診者数 45,853 人（月平均 3,821 人）救急車利用 8,705 件（月平均 725 件）</p> <p>平成 22 年 4 月から 12 月まで：救急受診者数 33,235 人（月平均 3,693 人）救急車利用 7,482 件（月平均 831 件）</p> <p>＜医療従事者向け研修＞</p> <p>①内容：コメディカルオープン勉強会、医療安全研修、病診連携カンファレンス、緩和ケア研修等</p> <p>②開催状況(医療従事者向け研修)：平成 21 年度 開催数 39 回、受講者数 2,657 人、平成 22 年度 開催数 27 回（予定）</p>

	<p>（質問）情報提供している場に参加してみたいが。</p> <p>→市民公開講座について広報やホームページに掲載する。周知方法は、院内の各委員会で検討させる。</p> <p>＜開放型病床＞平成 22 年 6 月より設置</p> <p>①登録医：平成 23 年 1 月末現在 合計 69 人（医師会 63 人、歯科医師会 6 人）</p> <p>②利用状況：平成 22 年 6 月 利用率 25.3%</p> <p>（質問）小児科で、脱水や肺炎で 2・3 日使用できるようにしてほしい。</p> <p>→小児科の病床を検討する。</p>
次回開催	平成 23 年度第 1 回は 6 月の開催とする